

人一能之己百之  
人一能之己百之  
人一能之己百之  
人一能之己百之

高校 (A)

行書

人一能之己百之 「人一(ひと)たびしてこれを能(よ)くすれば、己(おのれ)之(これ)を百たびす」。他人が一回でできることなら、自分は百回やってみる、という意味。努力を重ねれば、必ず目的を達成できるといふ教えます。「四書」の一つとして知られている「中庸(ちゅうよう)」に出ています。

人一能之己百之  
人一能之己百之  
人一能之己百之  
人一能之己百之

高校 (A)

行書

人一能之己百之 「人一(ひと)たびしてこれを能(よ)くすれば、己(おのれ)之(これ)を百たびす」。他人が一回でできることなら、自分は百回やってみる、という意味。努力を重ねれば、必ず目的を達成できるといふ教えます。「四書」の一つとして知られている「中庸(ちゅうよう)」に出ています。